

F SPORT PARTS (MODELLISTA)

フロントスポイラー 取付要領書

(品番 : MSD41-50001/2-**)

(品番 : D2531-63410-**)

型式 : GVF5#、VXFA5# 設定グレード : I pkg, Exective, Ver.L

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行ってください。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか確認して下さい。
- 車両が動かないよう、エンジンを切り、車止め等をして作業して下さい。
- 開梱時、同梱部材の有無、製品本体の不具合が無い、取り付け前に確認して下さい。
- **フロントスポイラー**を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取して下さい。
- 車両へ**フロントスポイラー**を仮組みする際など、マスキングテープ等で車両への傷つき防止対策を実施して下さい。
- 重要** ■ 両面テープの接着力促進剤として必ず脱脂後、両面テープ用プライマーを塗って下さい。取り付けが確実に行えます。(PAC プライマー N-200 を本品に同梱)
プライマーの効果を発揮させる為、塗布後、**常温で 10 分間以上放置**し乾燥させて下さい。
- 重要** ■ 両面テープは、外気温が **20℃以下になると接着力が低下します**ので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行って下さい。
- 両面テープ用プライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープ用プライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗布面以外をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取して下さい。
- ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。(必ずマスキングしなるべく細かい番手で行って下さい。)
- ボディーコートが塗布されている車両は、脱脂作業を行っても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。
ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行って下さい。
- 重要** ■ 両面テープの圧着を充分に行って下さい。**49N (5kgf) 以上**

取り付け完了後の点検・注意事項

- **フロントスポイラー**が、車両に確実に装着されているか確認して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか確認して下さい。
- 取り付け完了後、**フロントスポイラー**及び車両部品に傷がついていないか確認して下さい。
- 取り付け完了後、24 時間程度は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両と**フロントスポイラー**との間に隙間が発生するおそれがあります。)

取付要領書には下記マークを使用しております。

注意

この取付は特に重要な項目です。必ず読んでお守り下さい。
守らないと傷害や事故につながるおそれがあります。

アドバイス

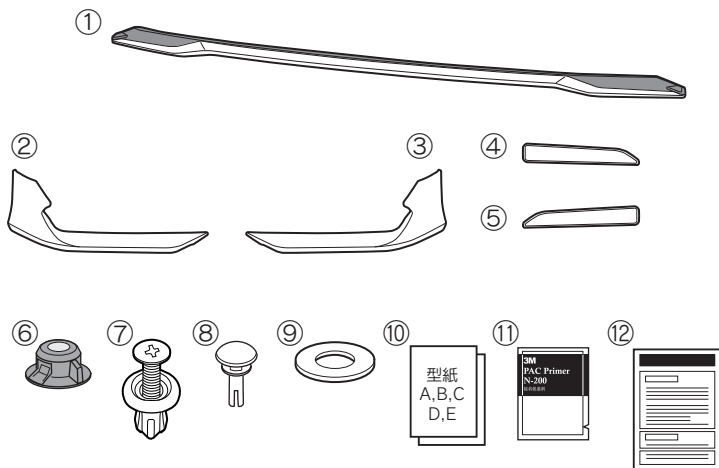
この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

1

F SPORT PARTS (MODELLISTA)

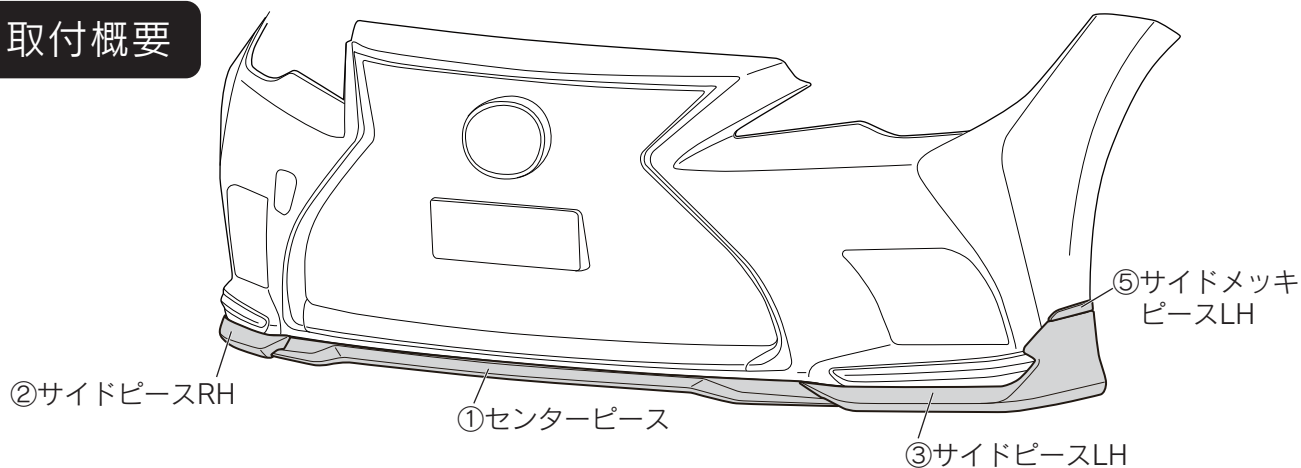
フロントスポイラー 品番：MSD41-50001/2-**
品番：D2531-63410-**

構成部品



No.	品 名	個数
①	センターピース	1
②	サイドピースRH	1
③	サイドピースLH	1
④	サイドメッキピースRH	1
⑤	サイドメッキピースLH	1
⑥	クリップナット	2
⑦	クリップA	8
⑧	クリップB	2
⑨	ワッシャー	4
⑩	型紙A、B、C、D、E (RH/LH)	2
⑪	PACプライマー N-200	1
⑫	取付要領書	1

取付概要



取 付 手 順

(1)取付準備

- ・この取付手順は左側で示してあります。右側も同じ要領で作業してください。
- ・各車両パーツ脱着は、車両修理書を参照してください。

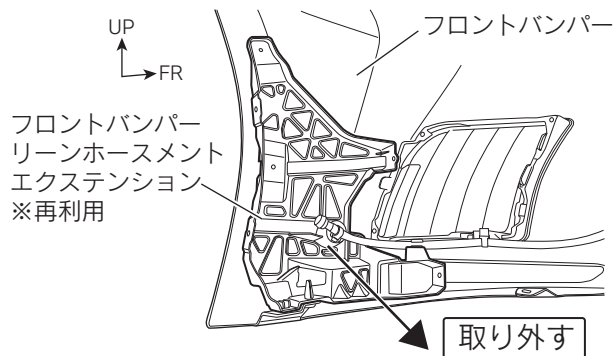
1.修理書に従い、車両からフロントバンパーを取り外す。

⚠注意

※取り外した車両部品およびビス類、クリップ類は再利用しますので紛失しないよう、ご注意ください。

2

〔裏面視〕



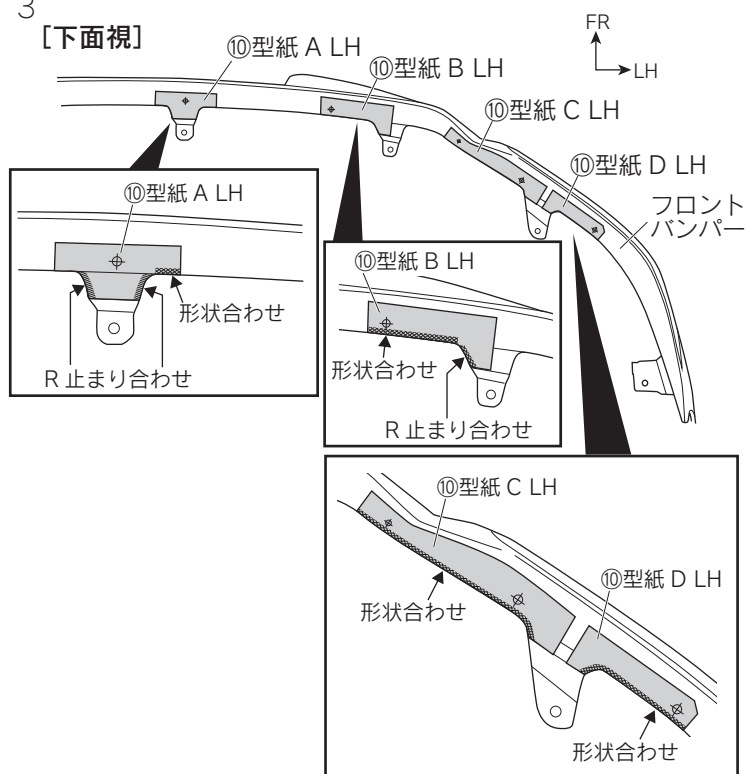
2.修理書に従い、フロントバンパーからフロントバンパーリークホースメントエクステンションを取り外す。（左右各1箇所）

⚠ **注意**

※取り外した車両部品、車両ビスは再利用しますので、紛失しないよう、ご注意ください。

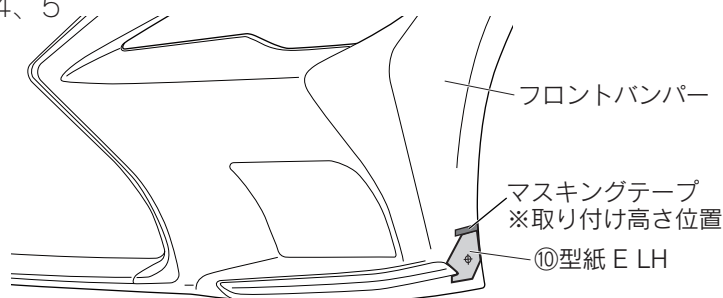
3

〔下面視〕



3.左図のようにフロントバンパー下面に⑩型紙A、B、C、Dを貼り付ける。（左右各4ヶ所）

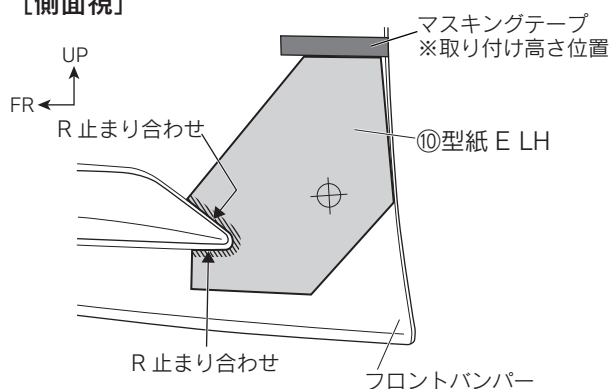
4、5



4.左図のようにフロントバンパー側面に⑩型紙Eを貼り付ける。（左右各1ヶ所）

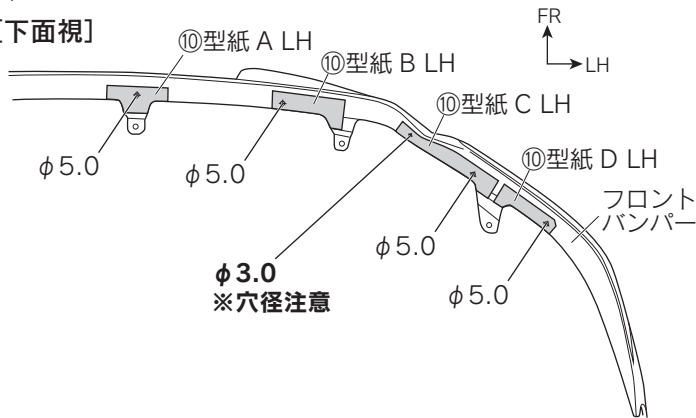
5.⑩型紙Eの「位置合わせ」に合わせてフロントバンパー側面に取り付け高さ用のマスキングテープを貼り付ける。（左右各1ヶ所）

〔側面視〕

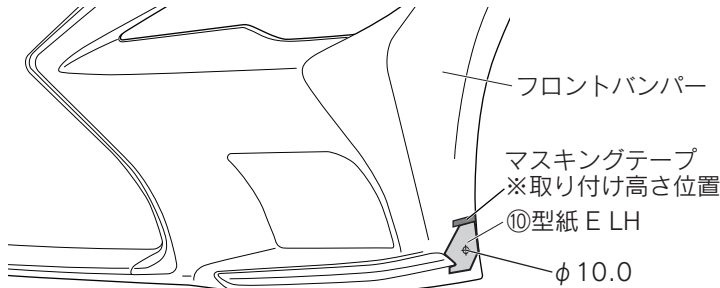


6、7

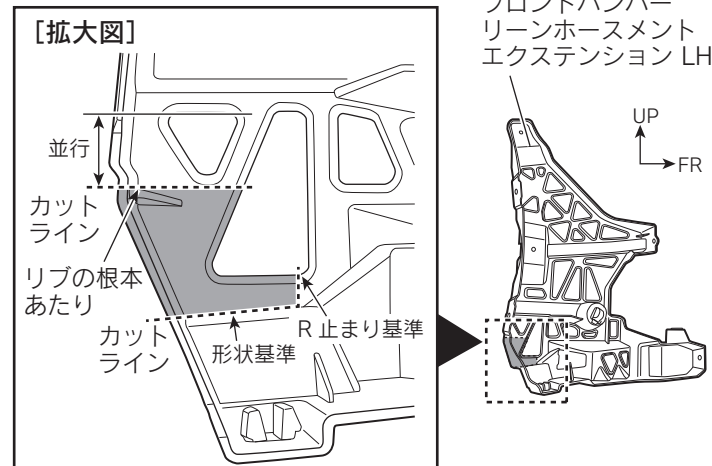
〔下面視〕



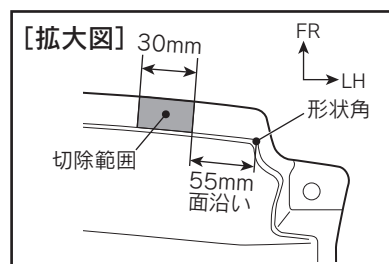
9



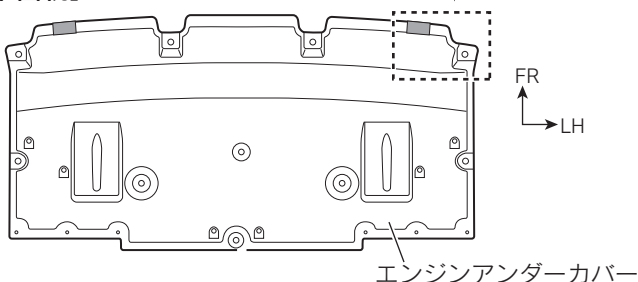
11



12



〔下面視〕



6.⑩型紙A、B、Dの穴あけ位置に合わせてφ3.0の下穴をあけ、φ5.0の本穴をあける。
(左右各3ヶ所)

7.⑩型紙Cの穴あけ位置に合わせて内側穴あけ位置にφ3.0の本穴をあけ、外側穴あけ位置にφ3.0の下穴をあけ、φ5.0の本穴をあける。
(φ3.0左右各1ヶ所、φ5.0左右各1ヶ所)

8.⑩型紙A、B、C、Dを剥がし、加工穴周囲のバリを除去する。(左右各5ヶ所)

9.⑩型紙Eの穴あけ位置に合わせてφ3.0→φ6.0の順に下穴をあけ、φ10.0の本穴をあける。
(左右各1ヶ所)

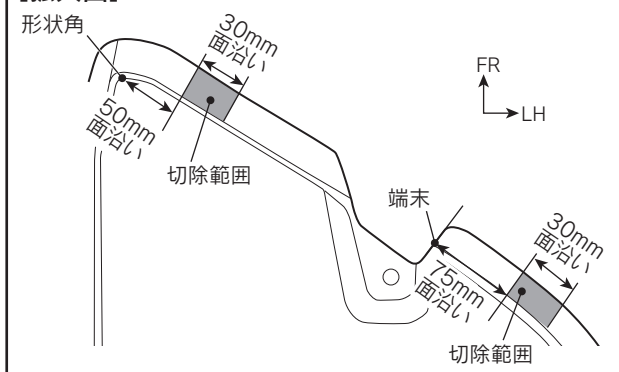
10.⑩型紙Eを剥がし、加工穴周囲のバリを除去する。(左右各1ヶ所)
※取り付け高さ位置マーキングは剥がさないでください。

11.フロントバンパーリーンホースメントエクステンションを切除加工する。(左右各1ヶ所)
加工後、切除部周囲のバリを除去する。

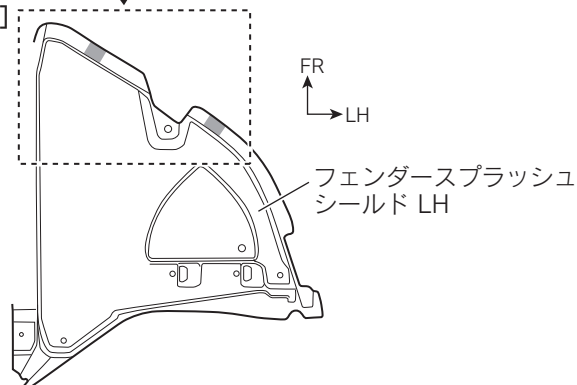
12.エンジンアンダーカバーを切除加工する。
(左右各1ヶ所)
加工後、切除部周囲のバリを除去する。

13

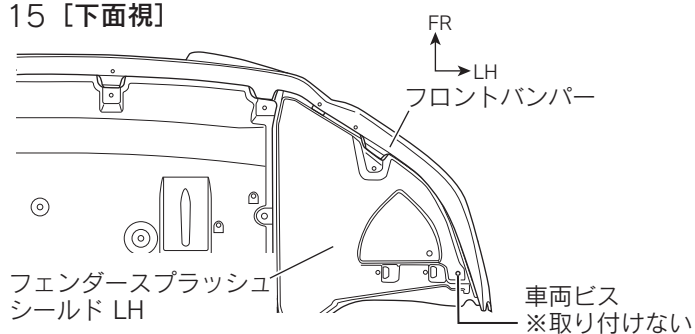
【拡大図】



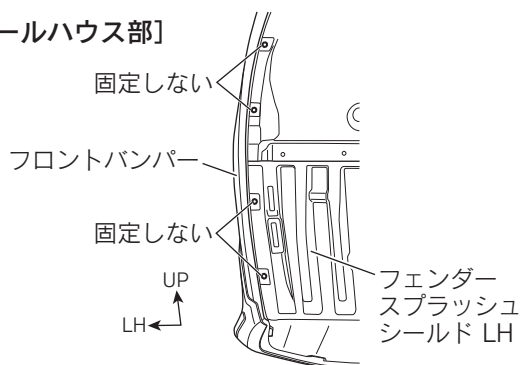
【下面視】



15 【下面視】



【フロントホイールハウス部】



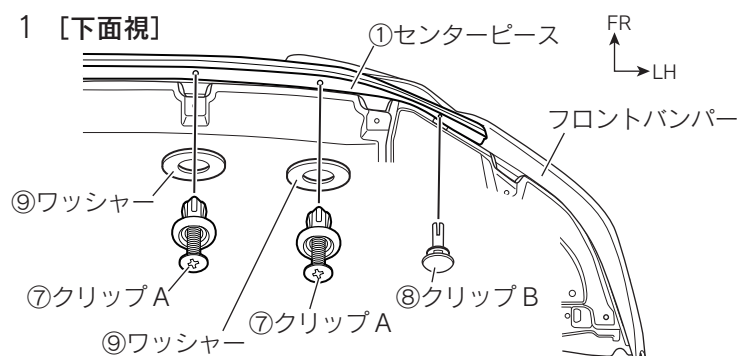
13.フェンダースプラッシュシールドを切除加工する。(左右各2ヶ所)
加工後、切除部周囲のバリを除去する。

14.修理書に従い、フロントバンパーにフロントバンパーリーンホースメントエクステンションを復元する。(左右各1ヶ所)

15.修理書に従い、フロントバンパーを車両に復元する。
フロントバンパー復元の際に図示車両ビス（左右各1箇所）は取り付けない。
※フロントバンパーとフェンダースプラッシュシールドの締結部は固定しない。
(フロントホイールハウス部図参照)

(2) フロントスポイラーの取り付け

1 【下面視】



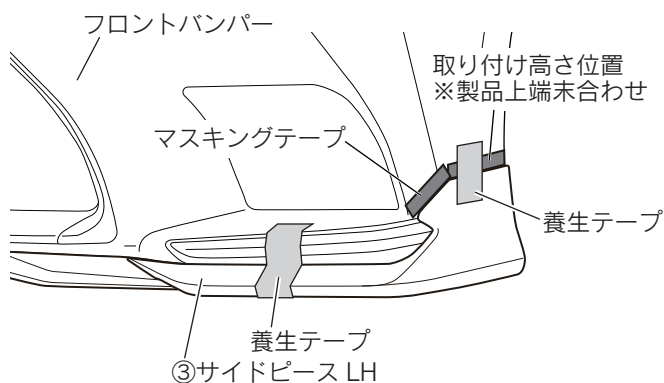
1.①センターピースを車両にあて、下面を⑦クリップA、⑨ワッシャー（左右各2ヶ所）、⑧クリップB（左右各1ヶ所）で固定する。



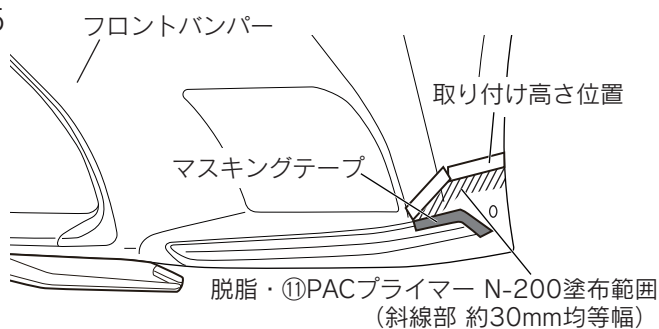
アドバイス

クリップを固定する際は製品をバンパーに押し当てながら固定してください。

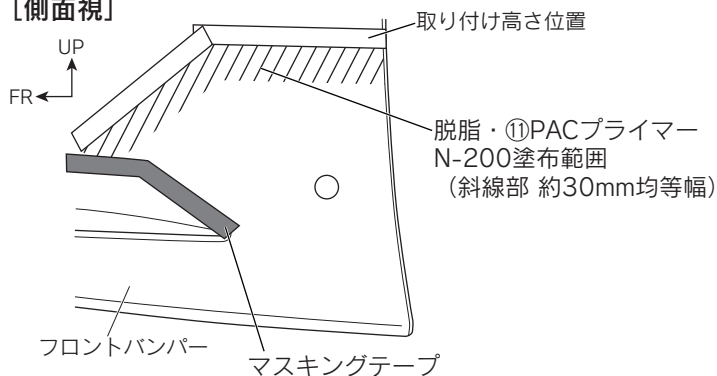
2



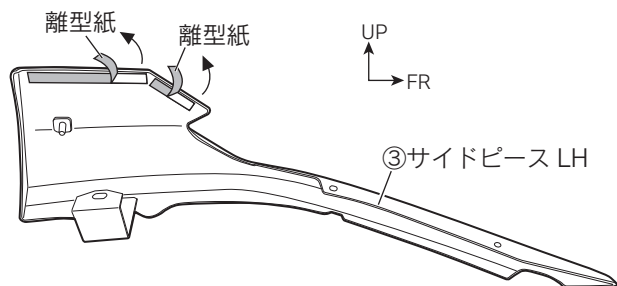
4、5



【側面視】



7 【裏面視】



2.②③サイドピースを車両に仮あてし、側面のマスキングテープ（取り付け高さマーキング）に②③サイドピース上端を合わせ、取り付け位置、各部の隙を確認して養生テープ等で仮固定し、フロントバンパー側面図示部にマスキングテープを貼り付ける。（左右各1ヶ所）

3.②③サイドピースを取り外す。

4.フロントバンパー左右のメッキパーツ側面図示部にマスキングテープを貼り付ける。（左右各1ヶ所）

5.フロントバンパーの両面テープ貼り付け面を脱脂して⑪PACプライマー N-200を塗布する。

⚠ 注意

PACプライマーN-200の使用について

※塗装面を黄変させますので、マスキングを行いはみ出さないようにし、万が一はみ出した場合はアルコール等で確実に拭き取ってください。

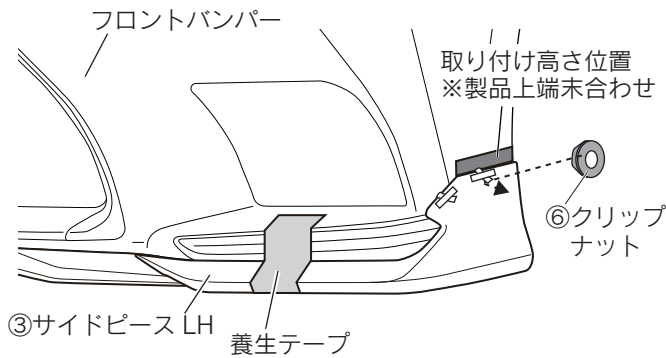
※塗布後は常温で10分以上放置し、乾燥させてから作業に入ってください。

※ボディーコートが処理されている車両はマスキングをして両面テープ貼り付け面を塗装用コンパウンドでコーティングを除去してください。

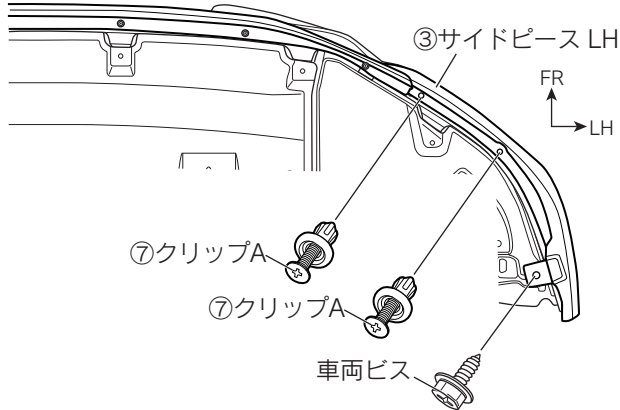
6.取り付け高さ位置を残し、マスキングテープを剥がす。

7.両面テープの離型紙をめくり、②③サイドピース表面に折り返してマスキングテープで固定する。

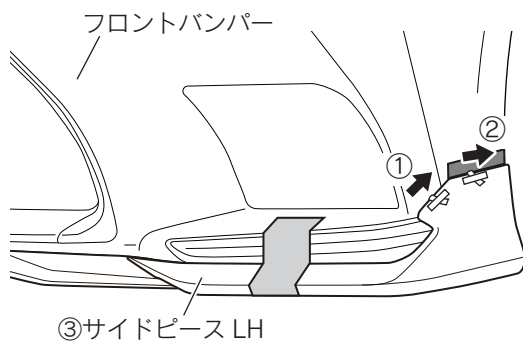
8



[下面視]

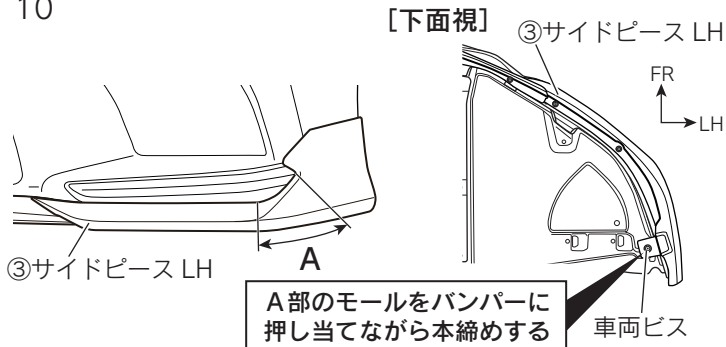


9

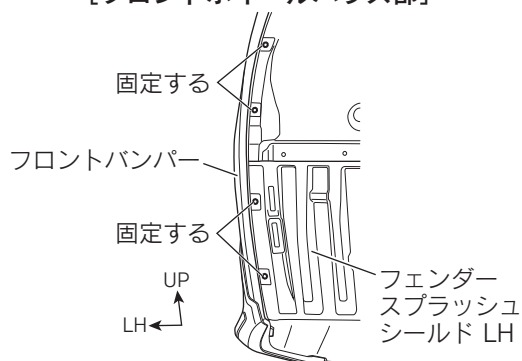


10

[下面視]



[フロントホイールハウス部]



8.②③サイドピースを車両にあて、側面のマスキングテープ（取り付け高さマーキング）に②③サイドピース上端を合わせ、養生テープ等で仮固定する。

下面を⑦クリップA（左右各2ヶ所）で固定し、側面をフロントバンパー内側から⑥クリップナットを仮締めし（左右各1ヶ所）、下面を車両ビスで仮締めする。（左右各1ヶ所）



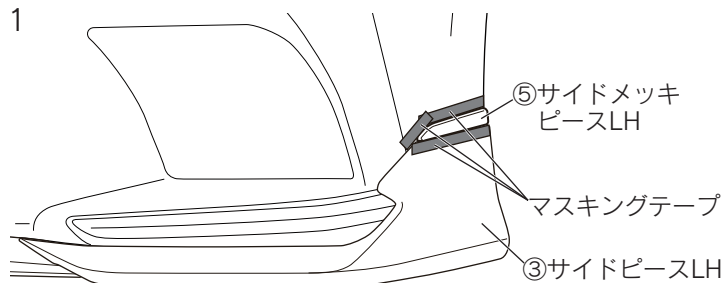
アドバイス

クリップを固定する際は製品をバンパーに押し当てながら固定してください。

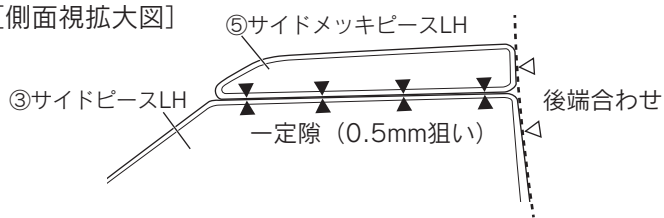
9.②③サイドピースの位置を確認し、左図の順番で左右交互に離型紙を引き抜き、49N（5kgf）以上の力で圧着する。

10.フロントバンパーにモールを押し当てながら、車両ビス（左右各1ヶ所）、クリップナット⑥（左右各1ヶ所）を本締めし、図示のフェンダースプラッシュシールドとフロントバンパーを固定し、フロントバンパー側面の取り付け高さマーキングを剥がす。

11



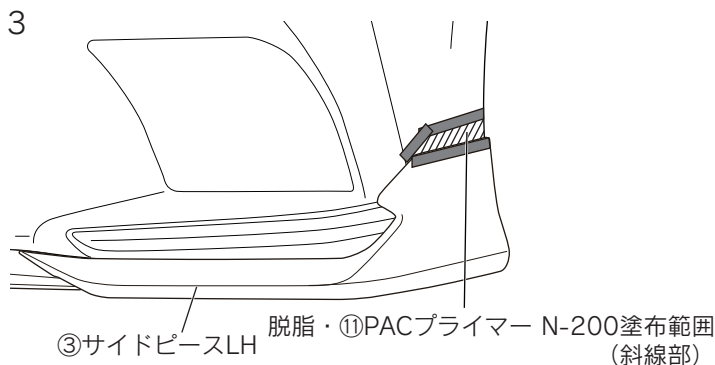
[側面視拡大図]



11.フロントバンパー側面に④⑤サイドメッキピースを左図のようにあて、取り付け位置を確認して④⑤サイドメッキピース外周に合わせてマスキングテープを貼り付ける。

12.④⑤サイドメッキピースを取り外す。

13



13.フロントバンパーの両面テープ貼り付け面を脱脂して⑪PACプライマー N-200を塗布する。

⚠ 注意

PACプライマーN-200の使用について

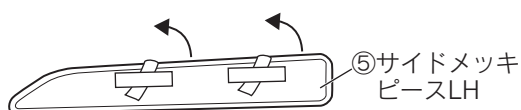
※塗装面を黄変させますので、マスキングを行いはみ出さないようにし、万が一はみ出した場合はアルコール等で確実に拭き取ってください。

※塗布後は常温で10分以上放置し、乾燥させてから作業に入ってください。

※ボディーコートを処理されている車両はマスキングをして両面テープ貼り付け面を塗装用コンパウンドでコーティングを除去してください。

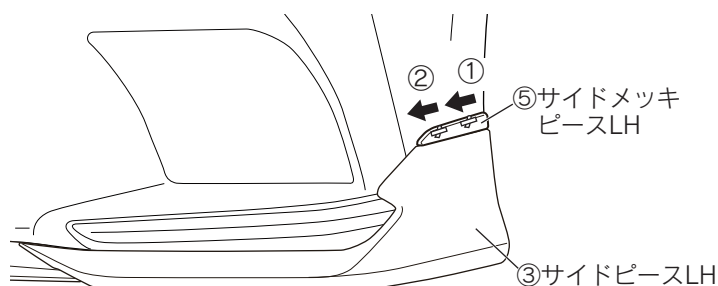
14.マスキングテープを剥がす。

15



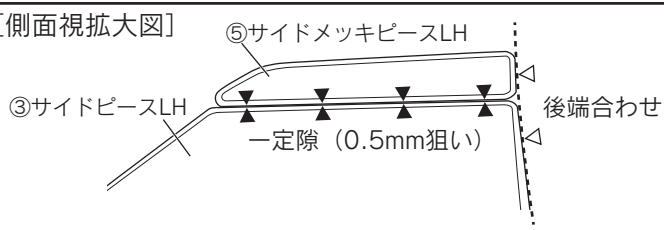
15.両面テープの離型紙をめくり、④⑤サイドメッキピース表面に折り返してマスキングテープで固定する。

16



16.フロントバンパー側面に④⑤サイドメッキピースをあて、取り付け位置を確認し、左図の順番で左右交互に離型紙を引き抜き、49N (5kgf) 以上の力で圧着する。

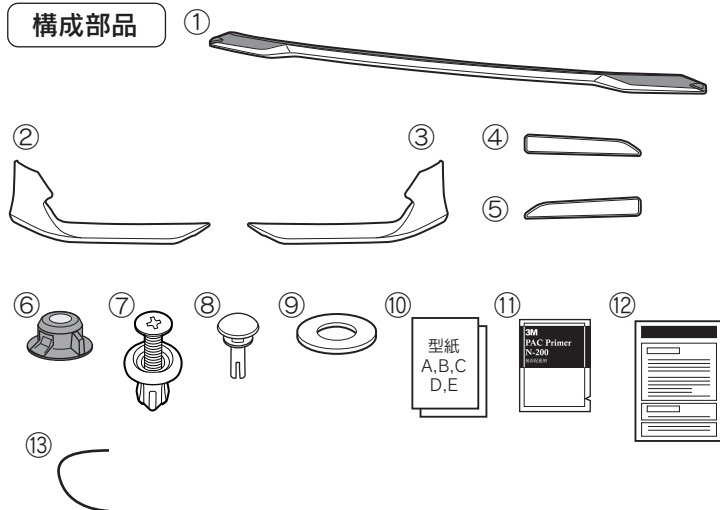
[側面視拡大図]



17.取り付けがしっかりと行われているか確認し、両面テープ貼り付け部を再圧着する。

フロントスポイラー (MSD41-50002-NP) 素地品の塗装手順 (D2531-63410-NP)

構成部品



No.	品 名	個数
①	センターピース	1
②	サイドピースRH	1
③	サイドピースLH	1
④	サイドメッキピースRH	1
⑤	サイドメッキピースLH	1
⑥	クリップナット	2
⑦	クリップA	8
⑧	クリップB	2
⑨	ワッシャー	4
⑩	型紙A、B、C、D、E (RH/LH)	2
⑪	PACプライマー N-200	1
⑫	取付要領書	1
⑬	L型モール	1

サイドピース塗装作業

- ・本製品は下地処理として、製品表面の面出しまで実施してあります。塗装前の下地処理として足付け、脱脂、プライマーサフェーサー塗装は販売店様にて実施してください。
- ・乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。
- ・両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

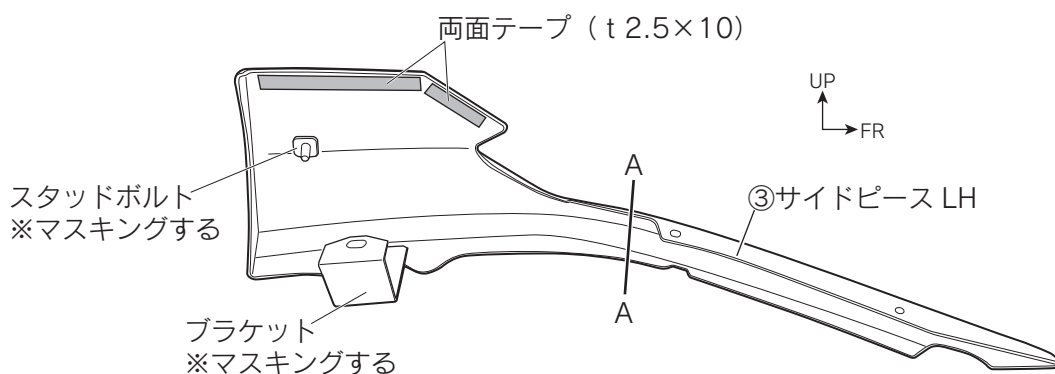
1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行ってください。
2. 両面テープの幅に合わせてマスキングしてください。
3. スタッドボルト（左右各1ヶ所）、ブラケット（左右各1ヶ所）をマスキングしてください。
4. プライマー塗装を行ってください。（本製品の材質は＞ABS＜です）
5. ボディ色で上塗り塗装を行ってください。

注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用ください。

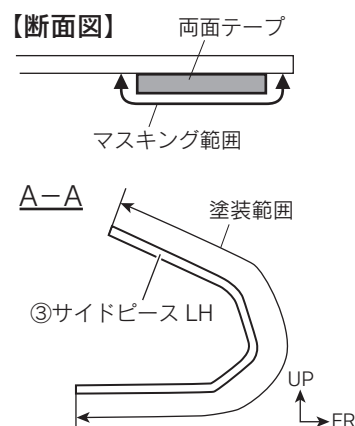
塗装乾燥温度は成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させてください。

変形しない様、形状を保持して乾燥してください。

【裏面視】 ※LH図示 左右共通作業



【断面図】



アドバイス

ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手 #600 以上で完了してください。

■ 補修キット両面テープ貼り付け

補修キットを使用してフロントスポイラーの再取付を行なう際は、図を参考に両面テープを選択し貼り付けてください。

L 字モールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑬L型モール貼り付け部を脱脂し、⑪PACプライマー N-200を塗布してください。
⑪PACプライマー N-200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させてください。



アドバイス

PAC プライマー N-200はフロントスポイラー取り付け時に再使用します。

揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

PAC プライマー N-200 は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするかはみ出したプライマーはアルコール等で拭き取ってください。

2. 下図の位置に⑬L型モールを貼り付けてください。

【裏面視】

※LH図示 左右共通作業

【断面図】

